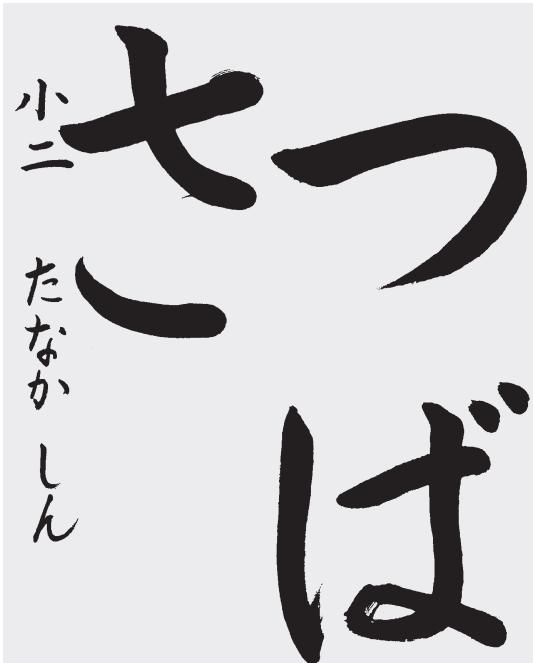


〔12月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

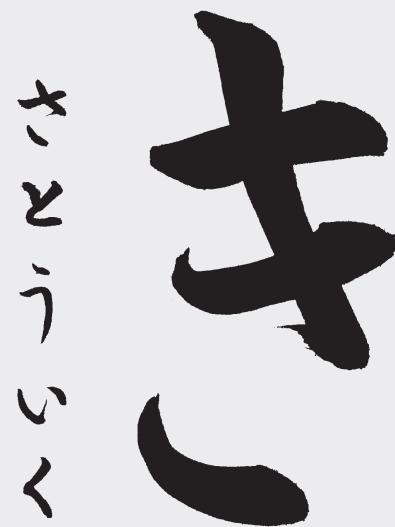
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本



坂本素雪先生

幼・小学1年参考手本



東福青篁先生



川村美泉先生



島田白露先生

〔12月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本



北村白琉先生

小学3年参考手本



千葉蒼玄先生



廣瀬舟雲先生



川島舟錦先生

〔12月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本

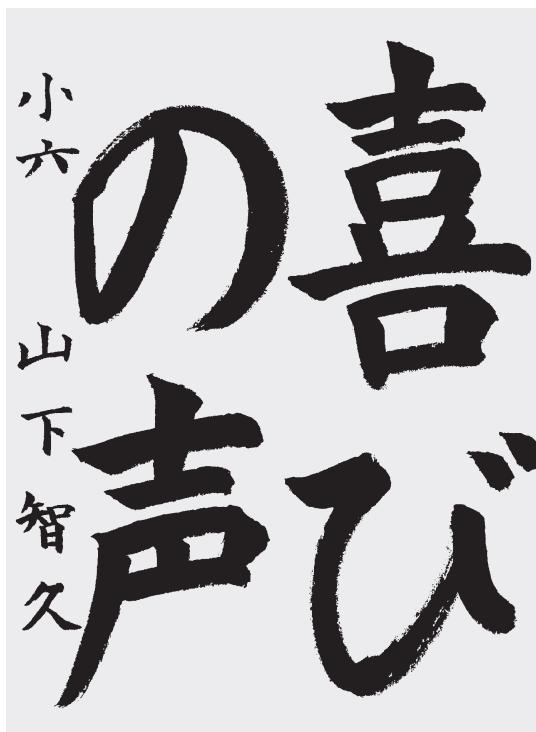


板垣洞仙先生

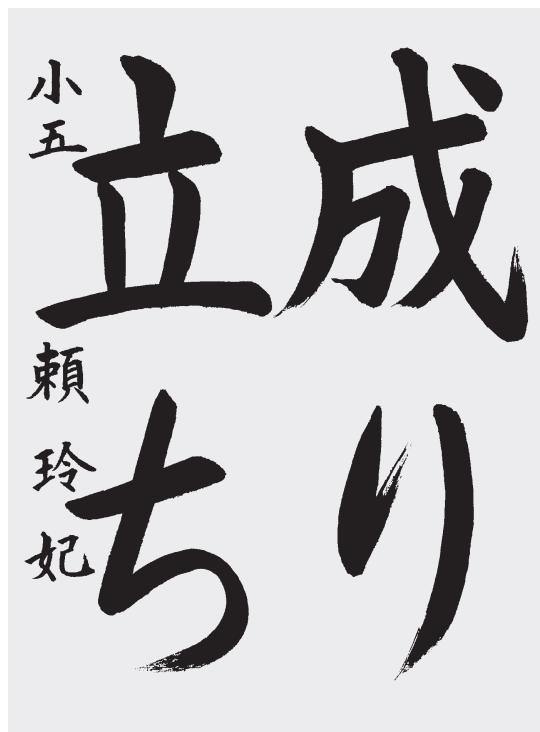
小学5年参考手本



大平邑峰先生



前田龍雲先生



種谷萬城先生

〔12月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

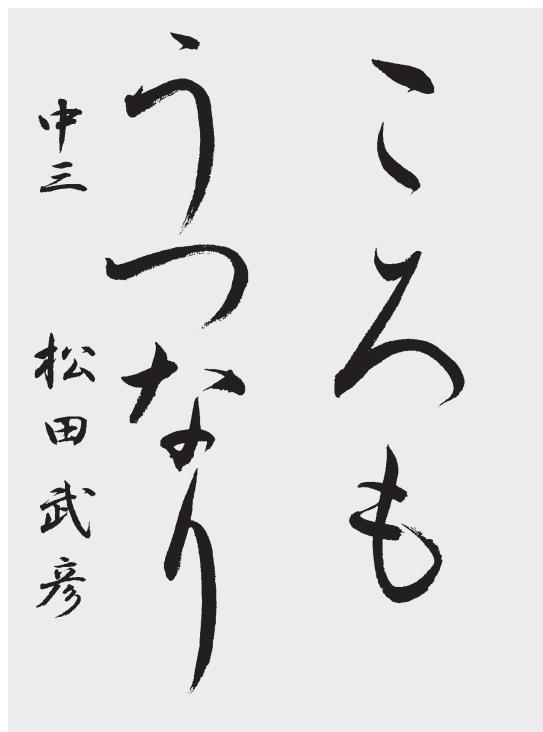
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



辻元大雲先生



田守光昭先生



小竹石雲先生



半田藤扇先生

毛筆参考手本解説(1)

1年

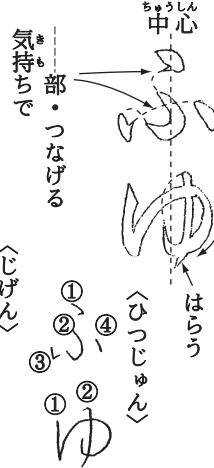
ひつじゅん

さける

とめる
じげん

つながる気持ちで

幾 等
きそく



2年

とめる
はらう

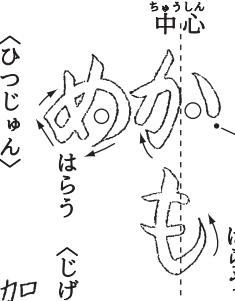
不 不ふ小
ひげん

由由ゆゆ
じげん

加 加かか
かげん

毛毛もも
もげん

女女ぬめ
じげん



め
ひつじゅん
ひつじゅん
力
ひつじゅん
も
ひつじゅん
ぬ
ひつじゅん
め
ひつじゅん

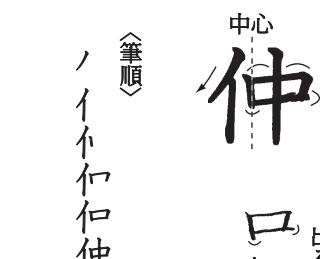
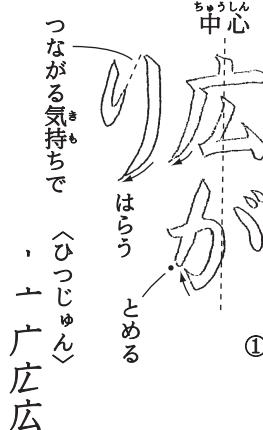
らう
ひつじゅん
らう
ひつじゅん
か
ひつじゅん
も
ひつじゅん
も
ひつじゅん

一画始めを出して接する

3年

ひつじゅん

はらう
ひつじゅん
ひつじゅん
力
ひつじゅん
ひつじゅん
ひつじゅん
ひつじゅん



4年

5年

1年

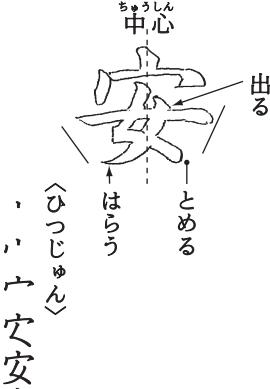
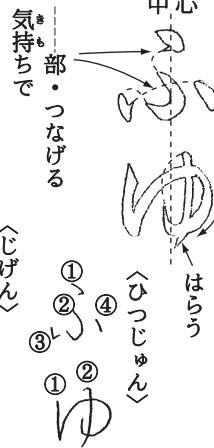
ひつじゅん

さける

とめる
じげん

つながる気持ちで

幾 等
きそく



ひつじゅん
ひつじゅん
ノヘ△今今全
じけい

中心
冬

筆順
ノヘ門門門門間

中心
間

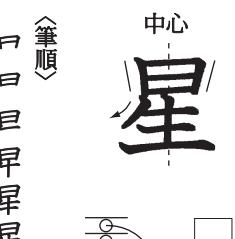


筆順
ノ厂石成成成

中心
成

筆順
ノ石夜夜夜夜

中心
夜



戈のそりを最長にする

毛筆参考手本解説(2)

6年

中学

書写教育
全国大学書写書道教育学会編より転載

中心
係

〈筆順〉
□
〈字形〉

とめる

中心
育

等間隔
〈筆順〉
□
とめる

・士云 育育育

中心
飼

口出る
〈筆順〉
□
〈字形〉

へ今今食飼飼

中心
機

〈筆順〉
□
〈字形〉

「、」を忘れない

見聞を
広めろ

行書

月日耳

線の連続

广
→
ノ

なり
連続した線

うつなり
うつなり
① も
② も

つながる気持ちで
（筆順）

ことば
み吉野の山の秋風
さ夜ふけて 接頭語
ふるさと寒く衣打つなり

ころも
うつなり

ひらかなの字源

(314)

り	な	つ	う	も	ろ	こ	源字	字形
利	奈	川	宇	毛	呂	己	ら	と
あり	奈	川	う	も	も	と	も	も
う	ナ	ウ	モ	モ	ロ	コ	ト	ト

* 源字については、異字体から変遷したものに*印を付して()にその字体を記した。
* 字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

[12月5日締切課題] 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小 学 2 年

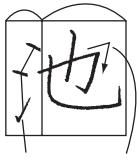
幼・小 学 1 年

支部名	池	森	
段・級	まで	の	
学年	走	小	
二	り	道	
名前	ま	を	
小田海心	し	通	
	た	つ	
	。	て	

支部名	わ	手
だん・きゅう	を	を
がくねん	つ	つ
一	く	く
なまえ	とよだもえか	とよだもえか
	ど	な
	よだもえか	い
	。	で

走
ちゅうしん
中 心

走
+ 土 千 千 走走
ひつじゅん



シ (さんずい) のかたち
おれてはねる



『森』の字形を正しくかきましょう。
「通」の字形を正しくかきましょう。
かたちにちゅうい
え (しんによう) の
おれではねる
のせる
じょう
づに



あとにかえすようにせまく
とめて
大きくはらう



「とめ」
大きく「はらう」

手
ちゅうしん
中 心

「はね」のほうこう
すこしそる

『手』

かたちをよくみて、ていねいにかきましょう。

〔12月5日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年

小学3年

支部名	物	葉	作	品	の	中	の	大	事	な	言
段・級	に	に	品	の	中	の	事	な	事	な	言
学年	注	気	の	中	の	事	な	事	な	事	言
四	目	を	大	の	事	な	事	な	事	な	言
名前	し	つ	事	の	事	な	事	な	事	な	言
清家蒼太	て	け	な	事	な	事	な	事	な	事	言
	読	、	大	事	な	事	な	事	な	事	言
	む	、	事	な	事	な	事	な	事	な	言
		。	事	な	事	な	事	な	事	な	言
			登	場	人						

支部名	書	い	た	本	を	読	ん	だ	。		
段・級											
学年	三										
名前	小野山るる										



土(つちへん)を小さく
ななめ分間の方向をそろえて



△(はつがしら)の筆順
フタヌベベ

中心
事
長く

横画の長さと分間に注意

『登場人物』
中心線や「へんやつくり」「かんむり」と
「あし」に気をつけて形を整えましょう。



まがり

口 よこがで
下がでる



長く

少しそる(中心にもどる)



右はらいのせっし方

『漢字の成り立ち』
「漢」の字形をよこ分間をととのえて
書きましょう。

[12月5日締切課題] 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年

小学5年

支部名	れ 、 海 は 深 い き り に 包 ま
段・級	よう に あ た 暗 く な り は 夕 暮 れ の
学年	六
名前	百田 武史

支部名	年 末 大 売 り 出 し の 広 告
段・級	見 て い ま す
学年	五
名前	中谷 久美

幕

接し方に注意

接し方に注意 (十画目の右はら
いは八画目の横画の上に出る)

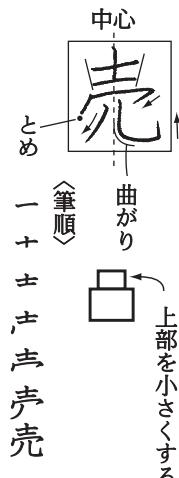
包

海

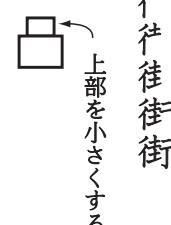
『朝の海』
漢字の分間や「へんとつくり」の大小に
気をつけて字形を整えましょう。

（筆順）

シナ 海 海 海 海



（筆順）



（筆順）

『大売り出し』
漢字・カタカナ・ひらがなの文字の大きさに
注意して書きましょう。
縦画は内側に向ける

[12月5日締切課題] 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中学生(行書)

支部名	
段・級	
学年	
中一	
名前	横井七泉

今や彼は一流の音楽家として世界を回り、外国のいろいろな人や文化に触っています。

中学生(楷書)

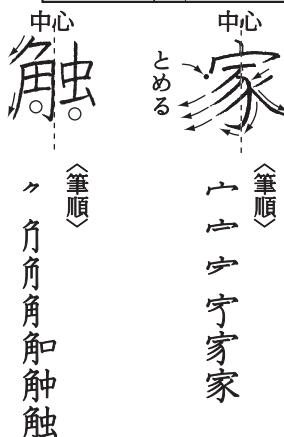
支部名	
段・級	
学年	
中一	
名前	横井七泉

今や彼は一流の音楽家として世界を回り、外国のいろいろな人や文化に触っています。

(行書) 音楽家
曲線的

(楷書) 音楽家
直線的

・行書のワンポイントアドバイス
「音楽家」を楷書と行書を並べました。比べて、特徴をとらえましょう。



『音楽家』
漢字は大きく、かなは少し小さく書いてみよう。

彼は一流の音楽家

これからのお品締切日と課題

小 5
て 音
話 楽 月
し 会 曜
い の 日
ま 出 五
し 物 時
た に 間
。 つ 目
い 、

幼・小1
も 空
つ は
づ ど
き こ
ま ま
す で
。

小 6
を へ 昨
観 行 日
戦 き 、
し サ ま
ま ク 電
カ 車
し た ー で
。 の 競
試 技
合 場

小 2
ね こ
が れ
鳴 は、
る 大
音 き な
で す か
。

小 3
一 こ
面 こ
の こ
銀 は
世 こ
界 こ
で す 。

小 4
の 生 新
っ 活 聞
て に に
い 関 は
た 係 い
。 の う
あ 事 う
る た
事 ち
が の

中学生

看護師は、医師の仕事を手伝い、
病人やけが人の世話をする職業で、
資格試験があります。

1月号の硬筆課題

※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

中学生 (全学年共通)	小6	小5	小4	小3	小2	幼・ 小1	締切日
勢破竹の い	剛 健	私の決意	百人一首	生きる力	いぬどし	おせち	ね 1月9日 1月
ふじの たかねに	晴耕雨読	豊かな夢	理想	初春	自由	年	もち 2月8日 2月
梅林 美しい	観測	常識	栄光	発表	よろこび	ゆびわ	せ 3月8日 3月
ふりつけ は	横断歩道	世界旅行	文庫	点画	図工	ポスト	やま む てん
努力 不斷の	古今集	希望の花	約束	お手伝い	花だん	きずな	
日月菜の花 葉は東にや は西にや	平家納経	平和運動	周囲	美しい花	作文	ビデオ	



書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部児童教育学科教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、書道藝術院展常任総務です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「明解・書写教育」などがあります。

前回は今年3月に公示された新しい「小・中学校学習指導要領」全体の概要をお知らせしました。今回からこの新学習指導要領の中で、私たちに特に関係の深い「書写」の内容について見ていきます。

今までの書写書道教育は、小学校と中学校で「国語科書写」を学び、高校に進学すると「芸術科書道」を学習するという流れになってしまふ。ところが今回の改訂で大きく変わる予定は、高校でも国語科の中に「書写」の内容が加わることとなつたことです。高校ではすでに「芸術科書道」という科目があります。この高校の書道は、毛筆を用いての実技や理論等が中心となり、これと区別するために、高校の国語科の書写は、硬筆を用いての手紙など日常文の書式などを扱うことが主となることです。スマホやパソコン等で簡単に打てるメールは得意でも、手紙を書くことが不得手という若者が急増していることが一つの要因と考えられます。内容が

ただ伝わればよいとした風潮から伝統的な書式や「手書き文字」の大切さに触れるという視点が国語力のアップにもつながると国語教育の立場からも重要視されたからだと考えます。

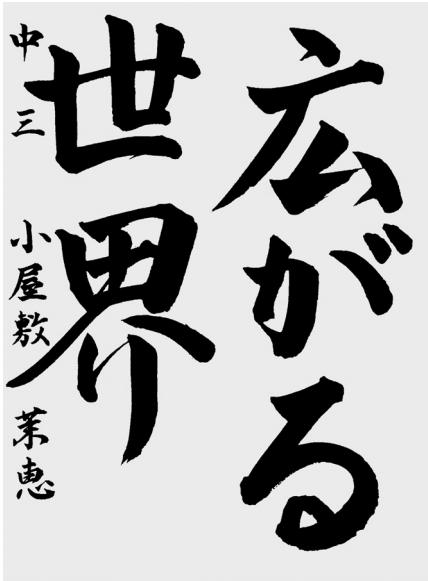
ほとんどの高校の芸術科は、書道・音楽・美

術から一科目選ぶ選択制なので、美術や音楽を選んだ人は授業で書道を学習することができません。これらの生徒が学習するためには書道部に入つて勉強するしかありません。ところが国語は、全員必修の科目なので、書写の内容を必ず全員学習することとなるという点が見逃せません。国語である以上、国語の教員が教えるのが基本となります。その高校に書道の教員がいる場合、タイアップして進めることも可能と考えます。教科書にはあるけれど……となるないように是非、書写の学習を実施して頂きたいとれます。これから展開する高等学校国語科の書写という新領域に大いに期待したいと思

第9回 高校の国語科に「書写」が！

(つづく)

今月のホープ



のびやかな行書表現で、紙面のバランスもよくまとまっています。名前もていねいで心のこもった作です。

支部名	に	己	最	
森地書	い	進	も	し
段・級	ど	ん	険	い
学年	ん	て	し	道
六	ど	、	た	す
氏名	ん	単	か	じ
田中音羽	で	独	み	を
	い	で	や	
	ま	山	ま	
	す	登	た	
	。	り	か	

小六 田中音羽 (森地書)

安定した字形が美しい。ハネハライも丁寧で、落ち着いた率直な運筆に普段の努力が表われている。



しっかりとした筆使いのどっしりとした作品。字形も整って見事です。名前まで丁ねいに書きましょう。

支部名	ほ	と	
若松	ん	し	よ
だん・きゅう	を	よ	か
7	く	し	ん
かくねん	く	よ	く
一	一	よ	か
なまえ	一	も	ん
かみやまたかと	か	も	で

小一 神山天社 (若松支部)

かたちよく、ていねいにしっかり書けています。特に、むすびのかたちがとても上手。これからもがんばりましょう。

漢字に親しもう

(93)

今月は中学生毛筆課題「飛行機雲」から「飛」を取り上げます。「飛」は小学4年生で学習する漢字です。



音	おん
訓	くん
部首	かずし
画数	かくすう
筆順	ひつじゆん

ヒ
とーぶ　とーはす
飛 (とぶ) の部
9画



なりたち

鳥が、はねを左右に開いたようすを表す字。とぶときの姿勢なので、「とぶ」という意味になった。

- ①空中をとぶ
- ②とびあがる。とびはねる。
- ③はやい



書写のポイント

点のうち方に注意
(「ノ」は許容です)

使い分け

「飛ぶ・跳ぶ」のちがい
・飛ぶ→空中でまいあがって、進んだり散ったする。

- ・跳ぶ→地面をけってなにかの上をこえたりする。はずみをつけて、おりる。

(小学館 例解学習漢字辞典より)

「飛」は字形も難しい漢字ですが、筆順もまちがいやすい漢字です。もう一度確認してみて下さい。青空に真っすぐ描かれた「飛行機雲」を皆さんも見たことがあります。

○秋が深まってきた。事務所は高校生以上が出品できる書道芸術誌の昇級試験・月例競書・学生版の月例競書・昇級試験・全国学生書道展の作品と次々に搬入されては、整理や審査の連続で過ごしています。間違いないように丁寧に一つ一つ先に進めています。また、書道芸術院の幹部の先生方はこの期間、書道芸術院70周年記念ウイーン展でオーストリア・ウイーン市へ出かけ、書道の普及活動を行っています。書道は中国で誕生し、アジアを中心にはばらしい漢字文化を作り上げてきました。この書道を広く海外に発信することも書道芸術院は行っています。

○昇級試験の結果はどうでしたでしょうか? 日々の努力が結果になります。月例競書からよくお手本を見て字形や筆づかいを学習します。今日の努力が明日の結果になります。

